
【クレジットカードに関する総合調査】 2010年度版 調査結果レポート

2011年4月

株式会社ジェーシービー
ブランドマーケティング部

JCBでは2000年以降、毎年、消費者の皆様(JCB会員・非会員を含む)を対象としてクレジットカードの利用に関する消費活動についての実態を把握することを目的とした調査を実施してまいりました。

この度、本年実施の調査結果がまとまりましたので「クレジットカードに関する総合調査2010年度版」をご報告いたします。本資料では、クレジットカード市場(保有・利用実態)について調査を実施し、その結果をまとめております。

本資料を、消費動向を把握する上での一つの素材として、社会的な分析にご利用いただければ幸いです。

今後も、JCBは、本調査を通して、多様化する個人消費市場に対応し、サービスの拡充に取り組んでまいります。

目次

I. 調査設計 -----	3
II. 結果の概要 -----	5
1. クレジットカード保有率	6
2. クレジットカード保有・携帯枚数	7
3. クレジットカード利用頻度	8
4. クレジットカード利用金額	9
5. 保有クレジットカードごとの利用理由	10
6. クレジットカード利用業種	12
7. 支払いの際のクレジットカード利用割合	15
8. 月平均生活費とクレジットカード利用額	17
9. 月平均生活費とクレジットカードの保有状況	18

I. 調査設計

- 調査時期 : 2010年 9月
- 調査方法 : インターネット調査 (2009年度は郵送調査・インターネット調査を実施)
- 調査地域 : 全国
- 調査対象者 : 3,500人 (20代から60代の男女、学生を含む)
※登録型モニターへの依頼・アンケート回答任意

<回収サンプル数>

		20代	30代	40代	50代	60代	小計	全体				
全体	男性	331	383	323	386	317	1740	3500	全体	3500		
	女性	322	378	322	396	342	1760					
北海道	男性	27	29	27	34	27	144	300	北海道	300		
	女性	27	31	29	38	31	156					
東北	男性	14	14	15	18	14	75	150	東北	150		
	女性	13	14	15	18	15	75					
北関東	男性	14	16	14	18	14	76	150	首都圏	1050		
	女性	13	15	14	18	14	74					
首都圏	男性	92	111	85	93	79	460	900				
	女性	84	103	79	92	82	440					
甲信越・北陸	男性	13	16	14	18	14	75	150			甲信越・北陸	150
	女性	13	15	14	18	15	75					
愛知	男性	30	37	28	31	27	153	300	東海圏	450		
	女性	28	34	26	31	28	147					
東海 その他	男性	14	16	14	17	14	75	150				
	女性	13	16	14	17	15	75					
近畿	男性	46	55	43	53	47	244	500	近畿圏	650		
	女性	47	57	45	56	51	256					
近畿 その他	男性	13	15	14	17	14	73	150				
	女性	14	16	14	18	15	77					
中国	男性	13	15	14	18	14	74	150	中国・四国	300		
	女性	13	15	14	18	16	76					
四国	男性	12	15	14	18	14	73	150				
	女性	13	15	14	19	16	77					
福岡	男性	30	30	26	33	26	145	300	九州圏	450		
	女性	30	32	28	36	29	155					
九州 その他	男性	13	14	15	18	13	73	150				
	女性	14	15	16	17	15	77					

(実数)

- 集計方法 : ウェイトバック集計 (回収したサンプルを市場ボリュームに換算して集計を行う)
各サンプルに、母集団^(※)と回収サンプル数から割り出した「ウェイトバック値」を掛け合わせて集計サンプルを算出
<※>2005年 国勢調査 確定値を用いた

	北海道	東北	北関東	首都圏	甲信越・北陸	愛知	東海 その他	近畿	近畿 その他	中国	四国	福岡	九州 その他	TOTAL
母集団 (千人)	3,750	6,126	4,644	24,131	5,481	4,924	5,091	11,489	2,505	4,887	2,587	3,322	6,020	84,957
母集団比率	4.41%	7.21%	5.47%	28.40%	6.45%	5.80%	5.99%	13.52%	2.95%	5.75%	3.05%	3.91%	7.09%	100%
回収数 (件)	300	150	150	900	150	300	150	500	150	150	150	300	150	3500
回収比率	8.6%	4.3%	4.3%	25.7%	4.3%	8.6%	4.3%	14.3%	4.3%	4.3%	4.3%	8.6%	4.3%	100%
ウェイトバック値	0.515	1.682	1.275	1.105	1.505	0.676	1.398	0.947	0.688	1.342	0.711	0.456	1.653	
ウェイトバック後サンプル	154	252	191	994	226	203	210	473	103	201	107	137	248	3,500
ウェイトバック後比率	4.41%	7.21%	5.47%	28.40%	6.45%	5.80%	5.99%	13.52%	2.95%	5.75%	3.05%	3.91%	7.09%	100.0%

掛け合わせる

I. 調査設計

【参考】郵送調査（2009年度）

- 調査方法 : 郵送留置法
- 調査地域 : 北海道・首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)・東海圏(愛知)・近畿圏(大阪・兵庫・京都)・九州圏(福岡)
- 調査対象者 : 1,700ss (20代から60代の社会人の男女)
※無作為に抽出し、パネル化したモニター

<回収サンプル>

		20代	30代	40代	50代	60代	小計	全体
全体	男性	191	171	161	186	137	846	1700
	女性	184	169	161	192	148	854	
北海道圏	男性	29	27	30	32	26	144	300
	女性	30	29	32	36	29	156	
首都圏	男性	61	56	46	54	39	256	500
	女性	55	51	44	54	40	244	
東海圏	男性	35	32	28	34	24	153	300
	女性	33	30	27	33	24	147	
近畿圏	男性	33	29	27	34	25	148	300
	女性	33	30	27	35	27	152	
九州圏	男性	33	27	30	32	23	145	300
	女性	33	29	31	34	28	155	

(実数)

当報告書における表示内容と注意点

当報告書では、本年度(2010年度)のインターネット調査の結果を中心に、2009年度インターネット調査結果との比較を含めて作成しております。

2009年度から調査方法をインターネット調査に移行しておりますが、昨年度まで公開させていただいたデータは、郵送調査の結果となります。

そのため、インターネット調査でのデータを見ていただく上で、郵送調査との差異を確認いただけるよう、2009年度については、インターネット調査だけではなく、同時に行った郵送調査のデータも掲載させていただきます。

※ データの表示内容は、以下の通りです。

- 2010年 本年度(2010年)インターネット調査結果
- 2009年 昨年度(2009年)インターネット調査結果
- 2009年【郵送】 昨年度(2009年)郵送調査結果

II. 結果の概要

総括

■クレジットカード保有率は90%。平均保有枚数は3.9枚。

クレジットカードの保有率は90%と高く、昨年度から、ほぼ横ばいであった。20代の保有率は80%程度と他の年代と比べて低い。
一人あたりの保有枚数は平均3.9枚と、昨年度と同程度であった。また、携帯枚数(実際に持ち歩くクレジットカードの枚数)は、平均2.4枚となり、こちらも昨年度と同程度である。

※ 昨年度、実施した郵送調査と比較すると、保有率、保有枚数ともにインターネット調査で高い結果となっている。

■利用が多いクレジットカード上位3枚までは、利用頻度・金額とも微増。

1番多く利用しているクレジットカードについては、月平均で5.3回、4.9万円利用している。この1番多く利用しているクレジットカードは、利用頻度・金額ともに昨年度と比べて微増している。
2番目・3番目に利用しているクレジットカードもほぼ同程度～微増傾向が見られた。

■「ポイント・マイル」や「入会費・年会費の安さ」など利得性が重視されている。

1番多く利用するクレジットカードを利用する主な理由としては、「ポイントやマイルが貯めやすいから」が54%と最も高く、消費者の「ポイント・マイル」への関心の高さがうかがえる。

2番目・3番目に多く利用するクレジットカードについては、「入会費・年会費が他社と比較して安いから(無料含む)」が最も高い。この理由は、1番多く利用するクレジットカードでも50%を超えており、クレジットカードの「入会費・年会費」が重要な要素となっている。

その他、「日常的に利用している銀行・郵貯などの口座を利用できる」、「自分のよく利用するお店で割引などのサービスがある」という理由も高く、普段から接点のある場所でのサービスも利用を促進させていると考えられる。

■「オンラインショッピング」「コンビニエンスストア」のクレジットカード利用が増加。「百貨店」での利用は減少傾向。

クレジットカードで支払いを行っている業種では、「オンラインショッピング」や「スーパーマーケット」が高く、日常的な買い物でクレジットカードが利用されている。

買い物でのクレジットカード利用は、上位の「スーパーマーケット」は昨年と同程度であるが、「オンラインショッピング」、「コンビニエンスストア」の利用が増加し、「百貨店」での利用は減少している。

■生活費、クレジットカード利用額ともに増加。クレジットカード利用割合は横ばい。

生活費、クレジットカード利用額は、昨年度と比較して増加した。生活費、クレジットカード利用額ともに増えたため、クレジットカード利用割合は、ほとんど変化はなかった。

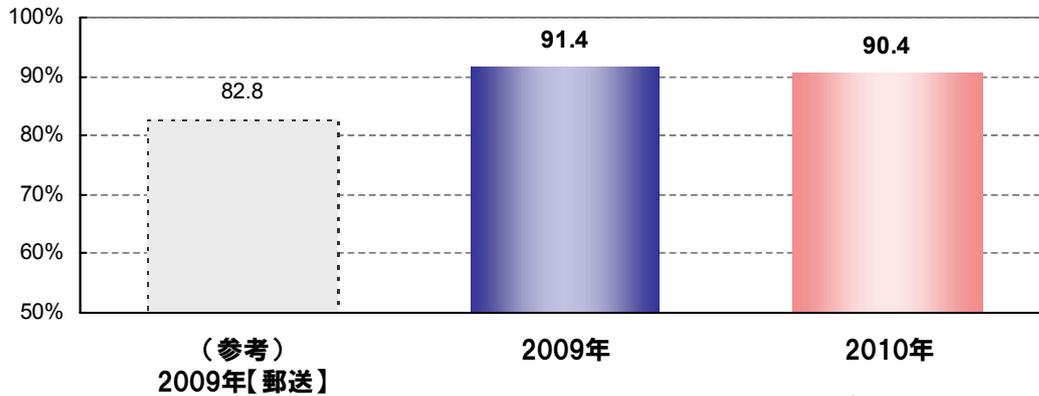
1. クレジットカード保有率

クレジットカードの保有率は、2009年と同等。

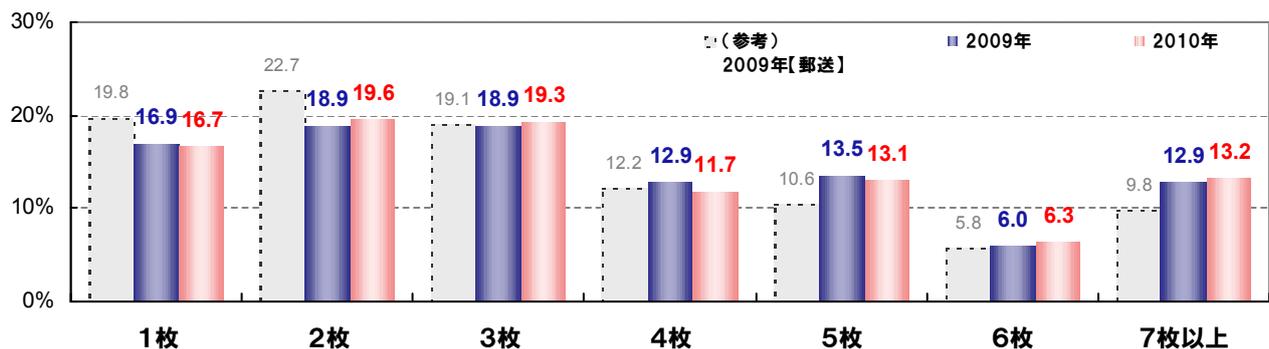
- クレジットカード保有率は、2009年は91.4%であったが、2010年は90.4%とほぼ横ばい。
- 2009年度で郵送調査とインターネット調査を比較すると、保有率・保有枚数ともにインターネット調査の方が高い。

■ クレジットカード保有率【経年】 (N=3500)

※無効回答を除く



クレジットカード保有枚数【経年】



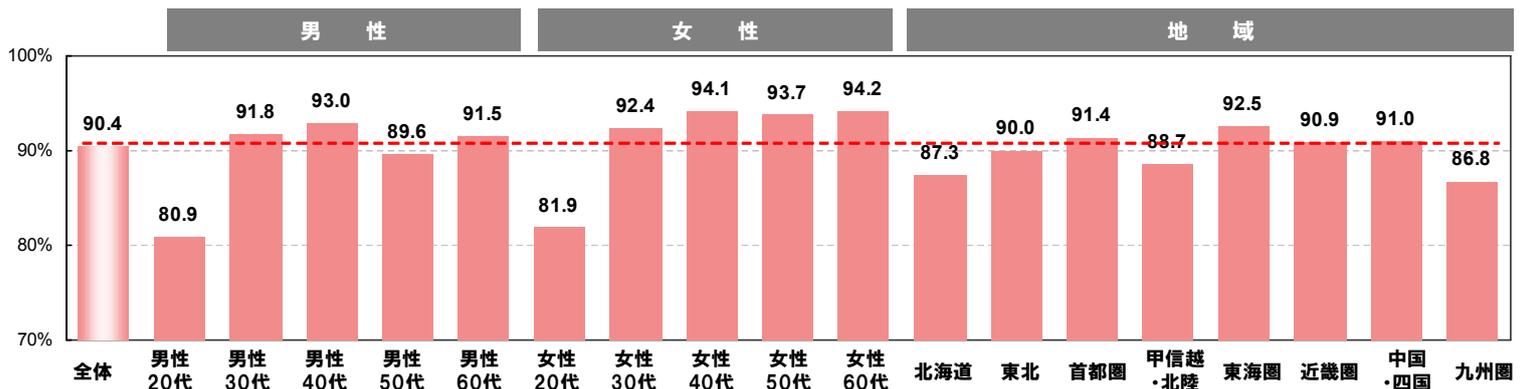
20代の保有率は低く、女性の保有率は男性より高め。

- クレジットカードの保有率を属性別に見ると、全体90.4%に比べ、20代は男性80.9%、女性81.9%といずれも低い。また、すべての年代で女性の保有率は男性を上回る。地域別では、東海圏の保有率が92.5%と最も高い。

■ クレジットカード保有率【属性別】 (N=3500)

※無効回答を除く

2010年

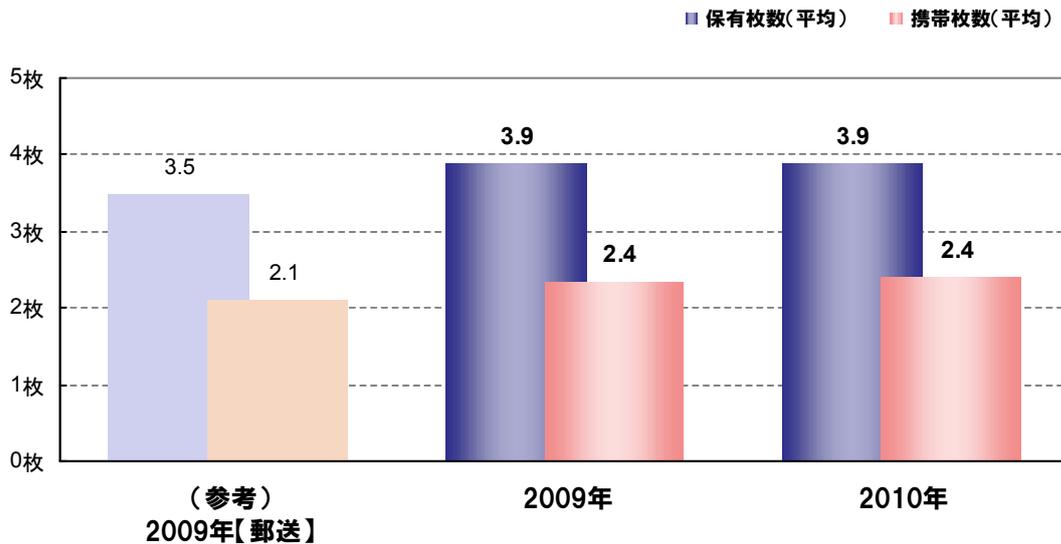


2. クレジットカード保有・携帯枚数

平均保有枚数は3.9枚、平均携帯枚数は2.4枚。ともに昨年と同等。

- 平均保有枚数は、3.9枚と昨年から横ばい。
- 携帯枚数(持ち歩いているクレジットカードの枚数)も平均2.4枚で、昨年から横ばいとなっている。
- 2009年度の結果を郵送調査とインターネット調査と比較した場合、インターネット調査の方が保有枚数で0.4枚、携帯枚数で0.3枚多い。

■ クレジットカード平均保有枚数 (N=3166) / 携帯枚数 (N=3166) 【2010年】

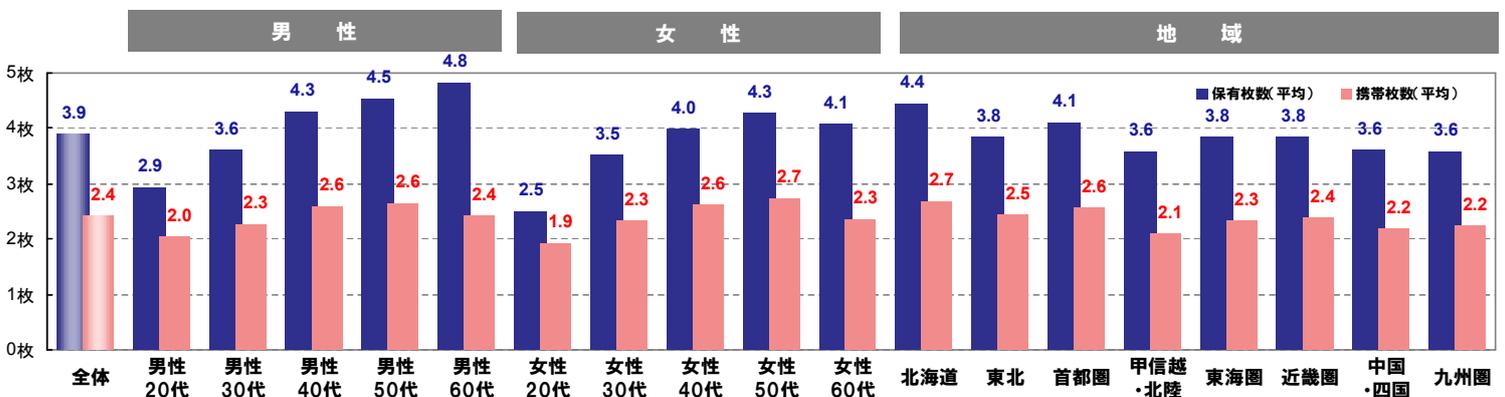


平均保有枚数、平均携帯枚数ともに40代～60代で高い。

- 平均保有枚数を属性別で見ると、すべての年代で女性より男性の保有枚数が多い。40代～60代の平均保有枚数は4枚以上。男性60代が4.8枚で最も多い。一方で20代は3枚に満たず、男性が2.9枚、女性が2.5枚であった。地域別では、北海道で4.4枚と最も多い。
- 平均携帯枚数は、男女ともに40～50代が2.5枚を超え多い。女性20代は2枚に満たず、1.9枚であった。

■ クレジットカード平均保有枚数 / 携帯枚数【属性別】

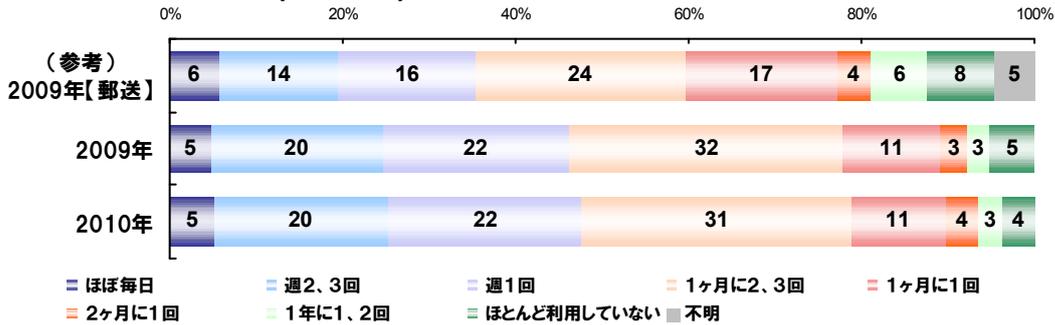
2010年



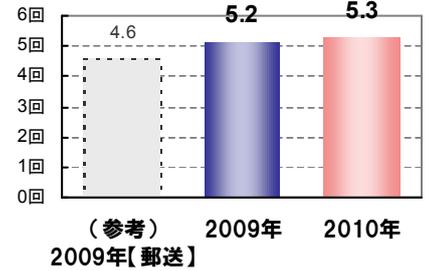
3. クレジットカード利用頻度

「1番多く使う」クレジットカードの月平均利用頻度は5.3回。昨年と同等。

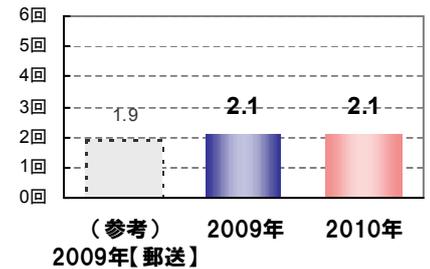
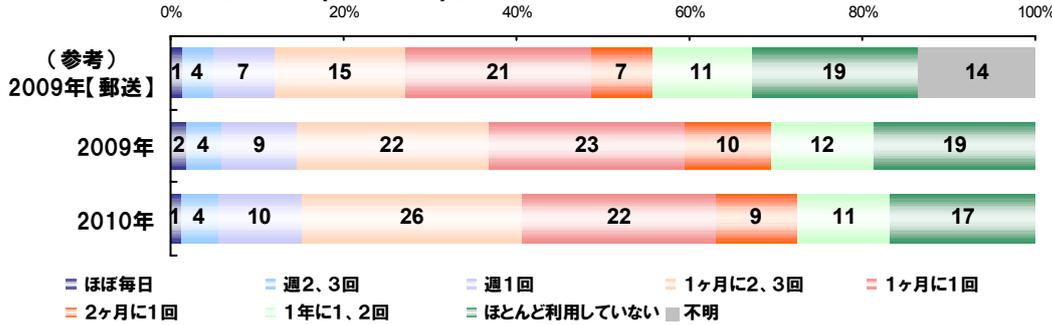
【1番多く使うカード(N=3166)】



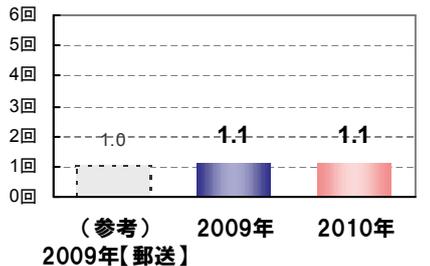
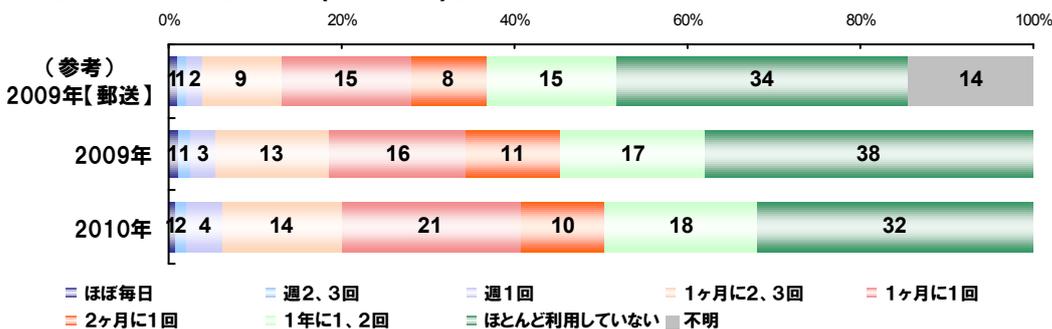
《月平均》



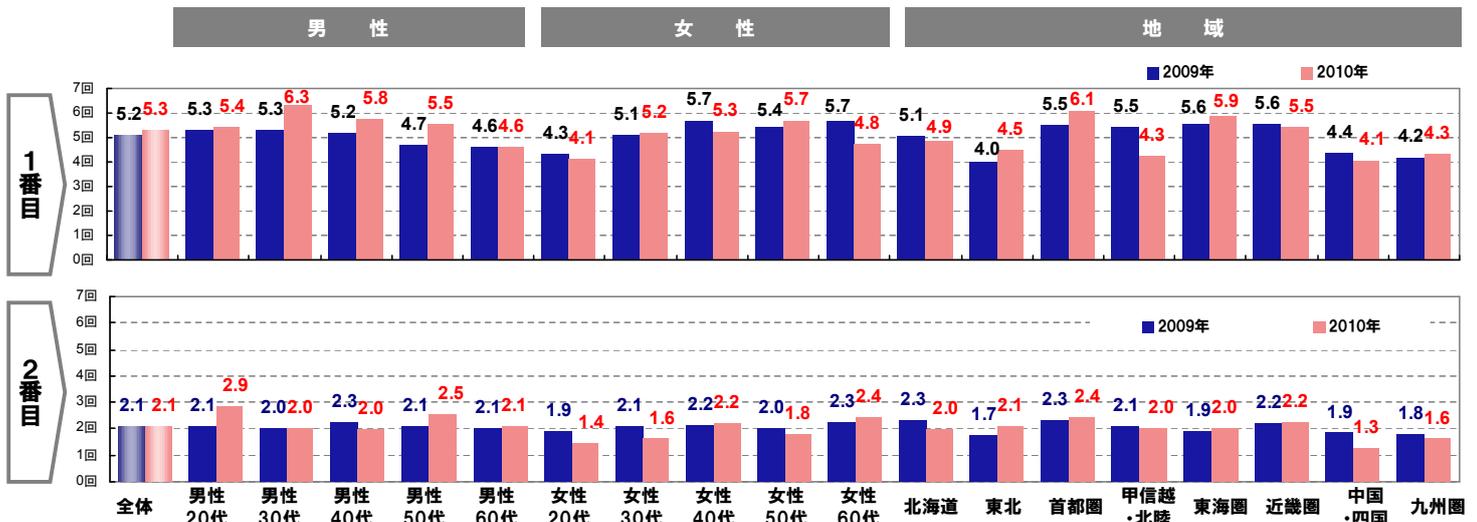
【2番目に多く使うカード(N=2635)】



【3番目に多く使うカード(N=2015)】



■ 1番・2番目に多く使うカードの属性別 平均利用頻度/月



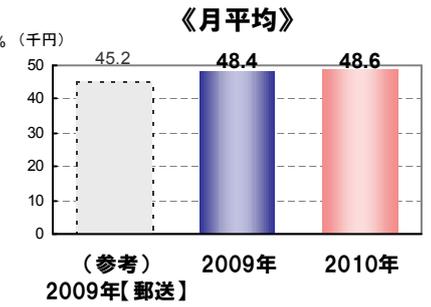
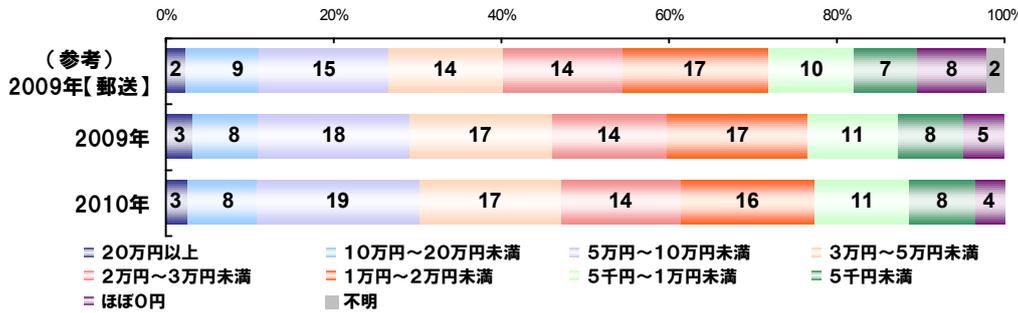
※利用頻度の定義: 本報告書における利用頻度は、下記の選択肢に対して、具体的な利用頻度を定義し、その平均値を算出したものである

選択肢	ほぼ毎日	週2、3回	週1回	1ヶ月に2、3回	1ヶ月に1回	2ヶ月に1回	1年に1、2回	ほとんど利用していない
定義	週に5.5日	週に2.5日	週に1日	月に2.5日	月に1日	2ヶ月に1日	1年に2日	使用していない
年間利用回数推定	286回	130回	52回	30回	12回	6回	2回	0回

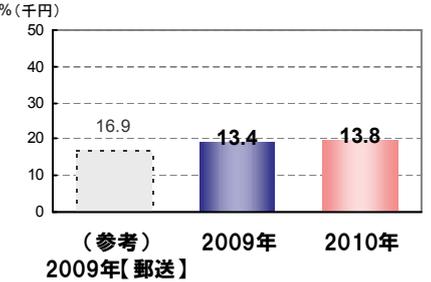
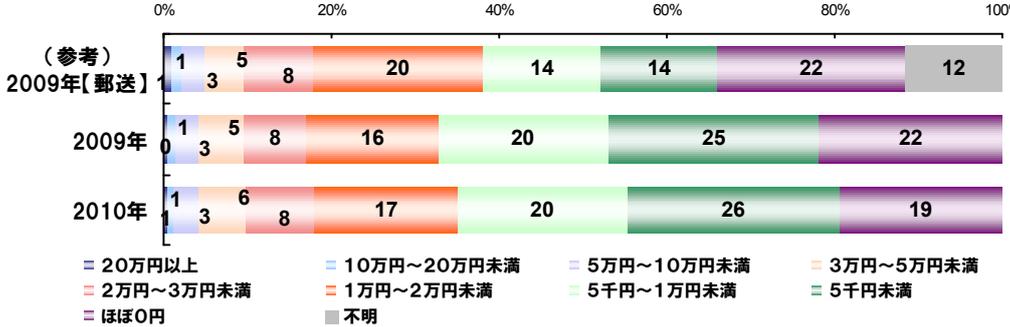
4. クレジットカード利用金額

「1番多く使う」クレジットカードの月平均利用金額は4.9万円で、昨年と同等。2番目以降も昨年と同程度。

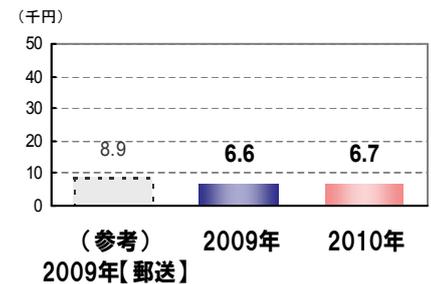
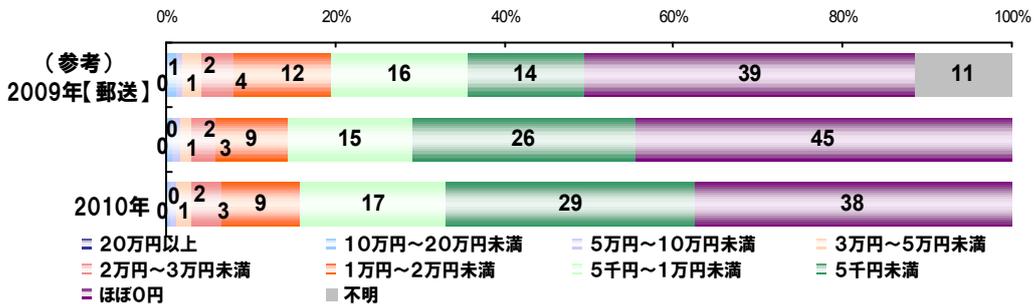
【1番多く使うカード(N=3166)】



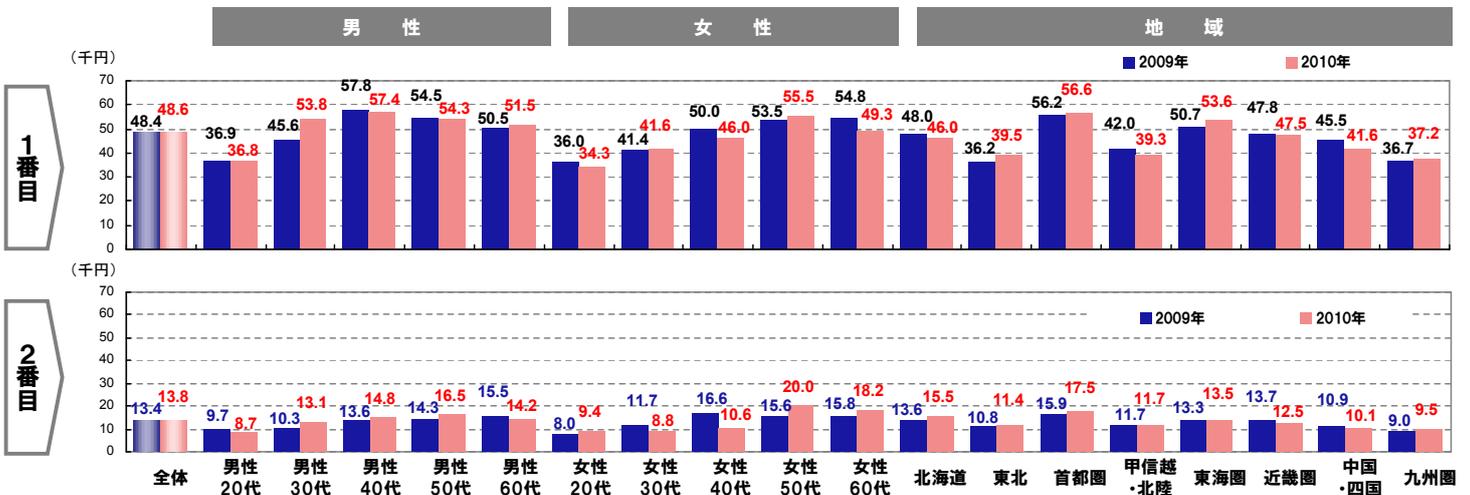
【2番目に多く使うカード(N=2635)】



【3番目に多く使うカード(N=2015)】



■ 1番・2番目に多く使うカードの属性別 平均利用金額(千円)／月



※利用金額の定義: 本報告書における利用金額は、下記の選択肢に対して、具体的な利用金額を定義し、その平均値を算出したものである

選択肢	20万円以上	10万円～20万円未満	5万円～10万円未満	3万円～5万円未満	2万円～3万円未満	1万円～2万円未満	5千円～1万円未満	5千円未満	ほぼ0円
年間利用回数推定	300,000円	150,000円	75,000円	40,000円	25,000円	15,000円	7,500円	2,500円	0円

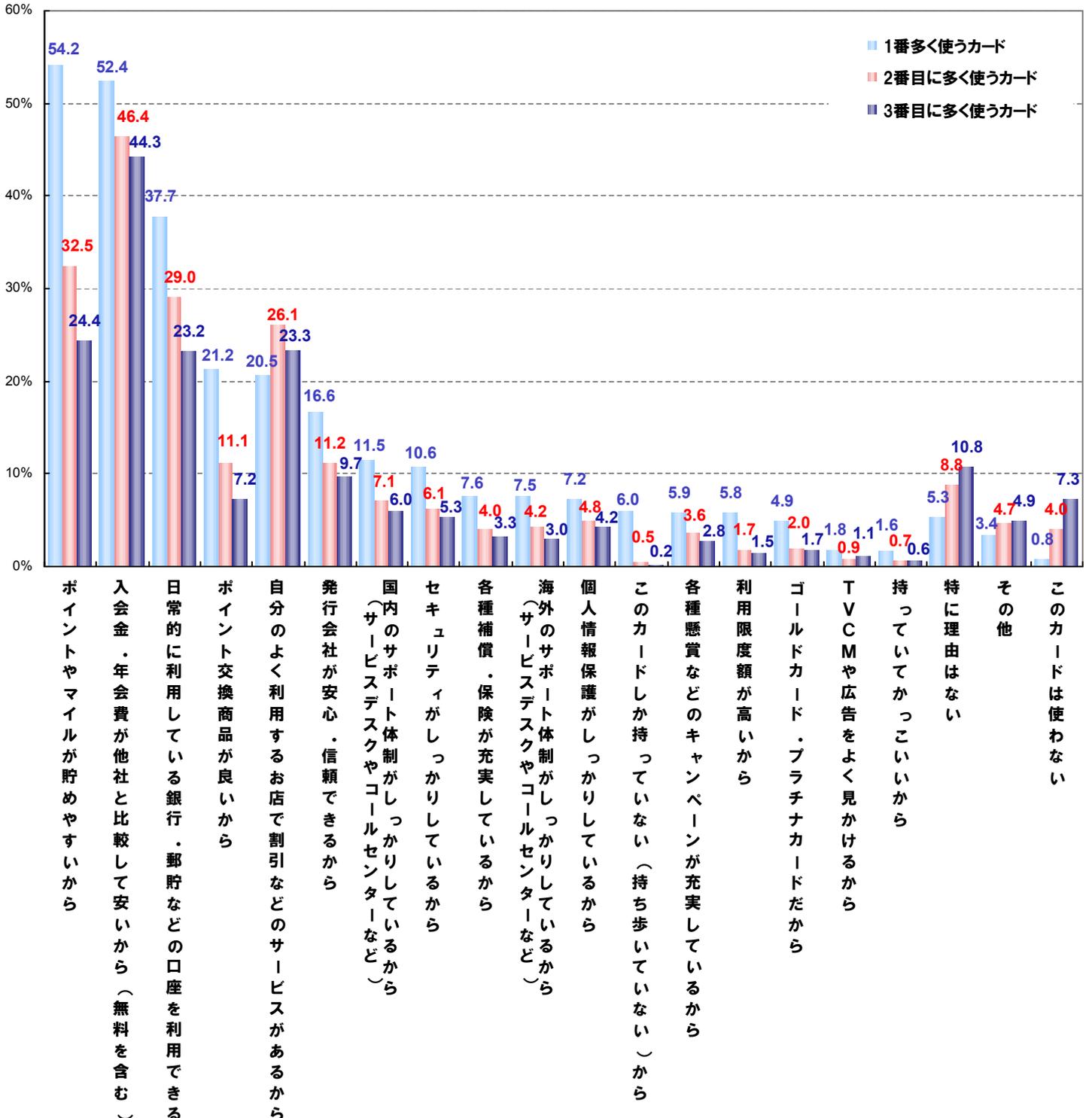
なお、後述する世帯における利用金額は、選択肢ではなく数値回答であるため、そのまま平均値を算出した

5. 保有クレジットカードごとの利用理由

1番多く使うクレジットカードの利用理由としては、「ポイントやマイルが貯めやすいから」、「入会費・年会費が他社と比較して安い」が半数を超える。

- 1番目に多く使うクレジットカードの利用理由としては「ポイントやマイルが貯めやすいから(54.2%)」が最も高い。次いで「入会金・年会費が他社と比較して安いから(無料含む)(52.4%)」「日常的に利用している銀行・郵貯などの口座を利用できる(37.7%)」が続く。
- 2番目・3番目に多く使うカードでは「入会費・年会費が他社と比較して安い(無料含む)から」が最も多く、また、「自分のよく利用するお店で割引などのサービスがある」も比較的多い。

■ クレジットカード発行会社の利用理由

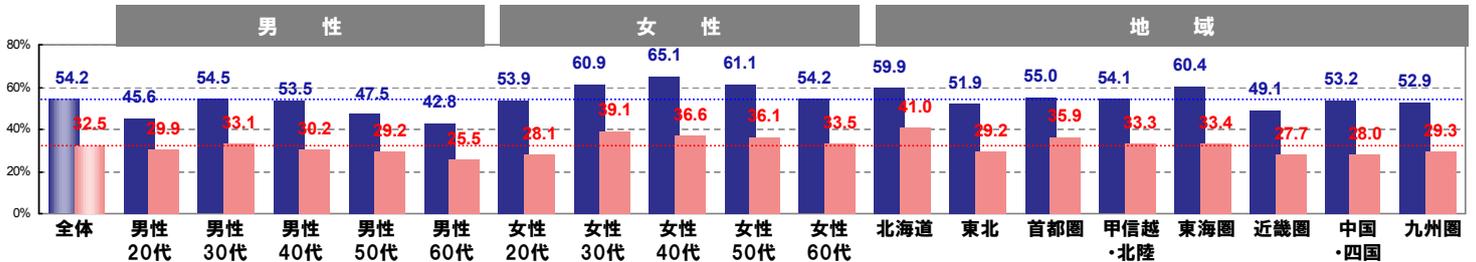


女性30代～60代で「ポイントやマイルが貯めやすいから」と回答した割合が高く、1番多く使うカードで6割を超える。
 「入会金・年会費が他社と比較して安いから(無料を含む)」は男女20・30代が全体に比べて高く、6割。
 60代男女では「日常的に利用している銀行・郵貯などの口座を利用できる」が全体に比べて高い。

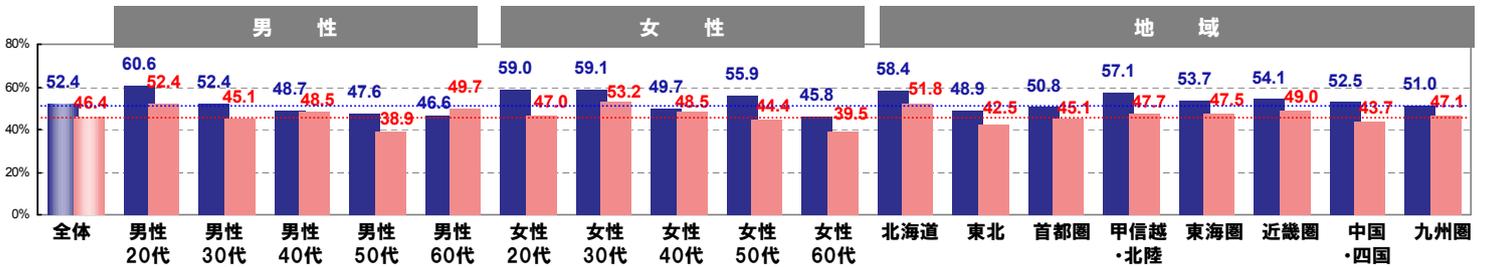
■ クレジットカード発行会社の利用理由(属性別) 上位5項目

■ 1番多く使うカード
 ■ 2番目に多く使うカード

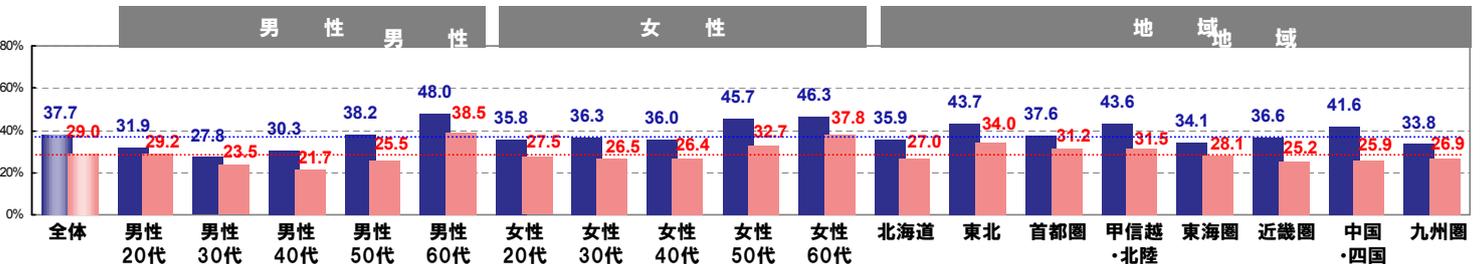
ポイントやマイルが貯めやすいから



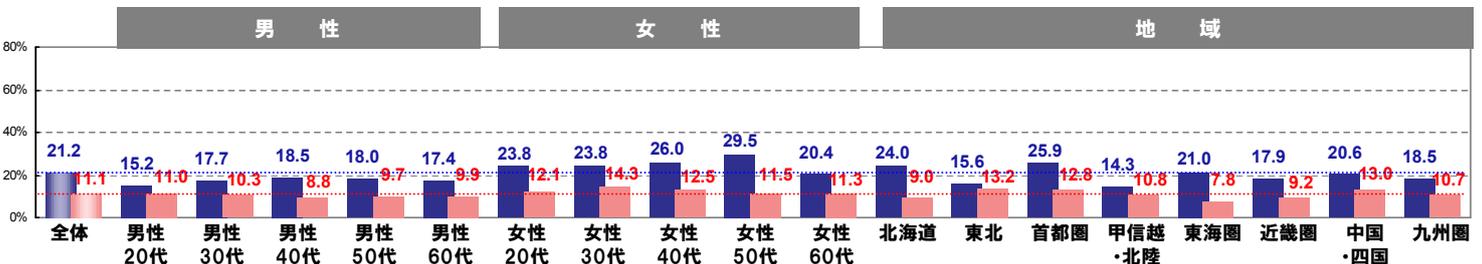
入会金・年会費が他社と比較して安いから(無料を含む)



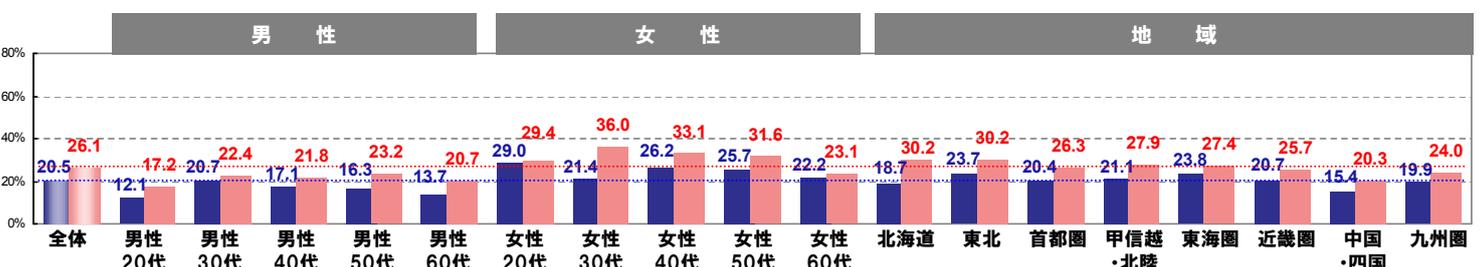
日常的に利用している銀行・郵貯などの口座を利用できる



ポイント交換商品が良いから



自分のよく利用するお店で割引などのサービスがあるから



6. クレジットカード利用業種

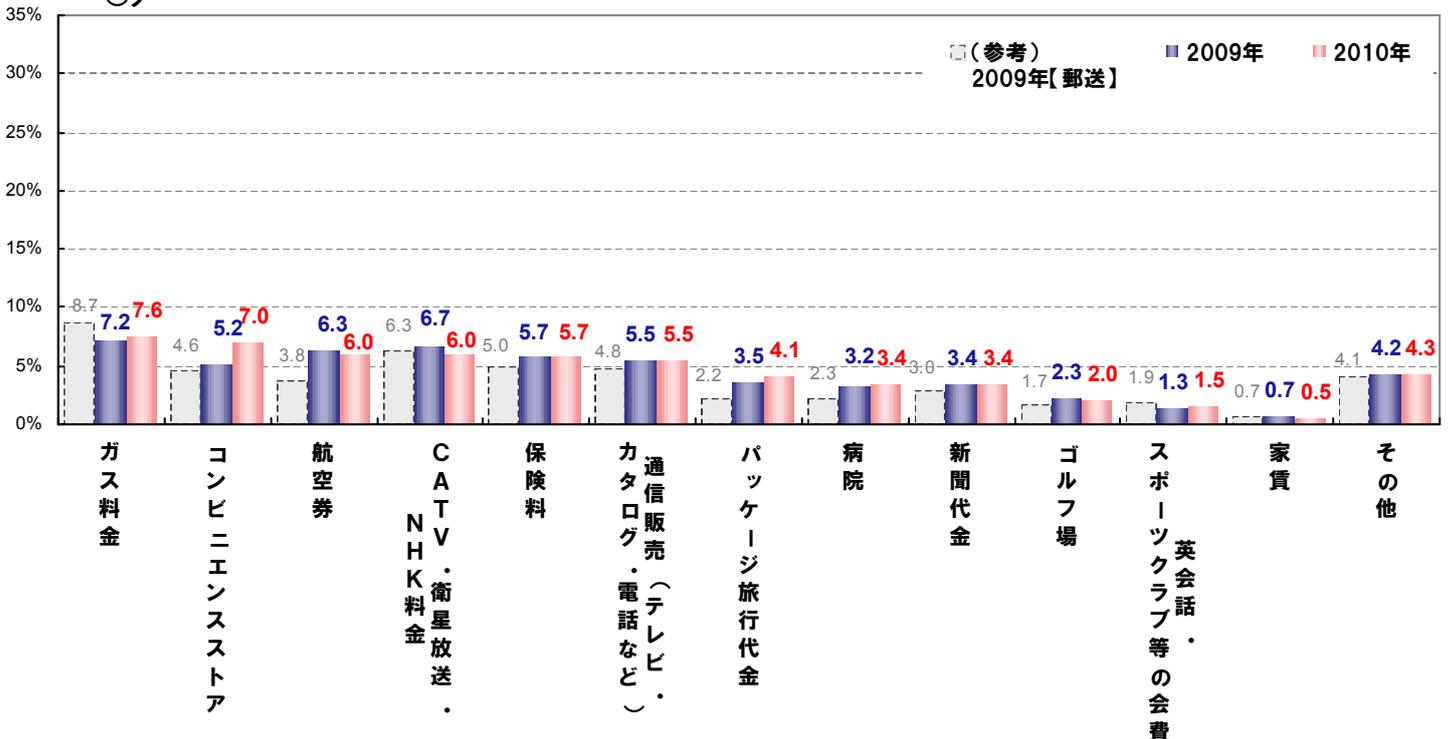
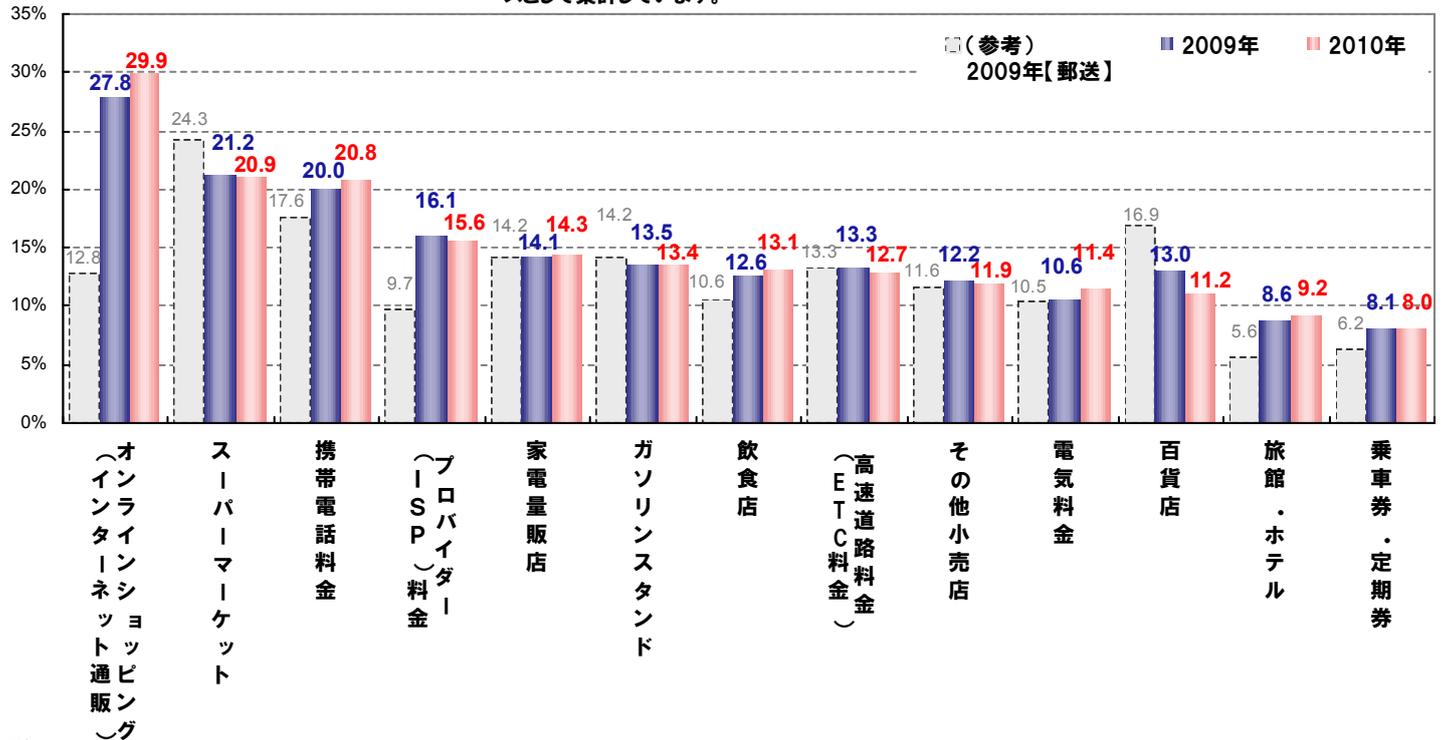
2009年と2010年の利用状況は、ほぼ横ばい。

若干、「オンラインショッピング(インターネット通販)」「コンビニエンスストア」の利用が増加している。

- ・クレジットカードを利用している業種は、「オンラインショッピング(インターネット通販)」が29.9%で最も高い。次いで「スーパーマーケット(20.9%)」「携帯電話料金(20.8%)」が20%を超えて続く。
- ・小売では、「百貨店」での利用は減少しているが、「コンビニエンスストア」は増加している。
- ・2009年度を郵送調査とインターネット調査で比較した場合、インターネット調査では2010年同様「オンラインショッピング(インターネット通販)」が27.8%で最も高いが、郵送調査では12.8%であった。その他、「スーパーマーケット」「百貨店」は郵送調査がインターネット調査を上回った。

■ 過去3ヶ月のクレジットカード利用業種【経年】(N=7816:クレジットカード枚数)

※ここでのクレジットカード利用業種は、全クレジットカード枚数(回答者1人あたり複数枚数について回答)をベースとして集計しています。



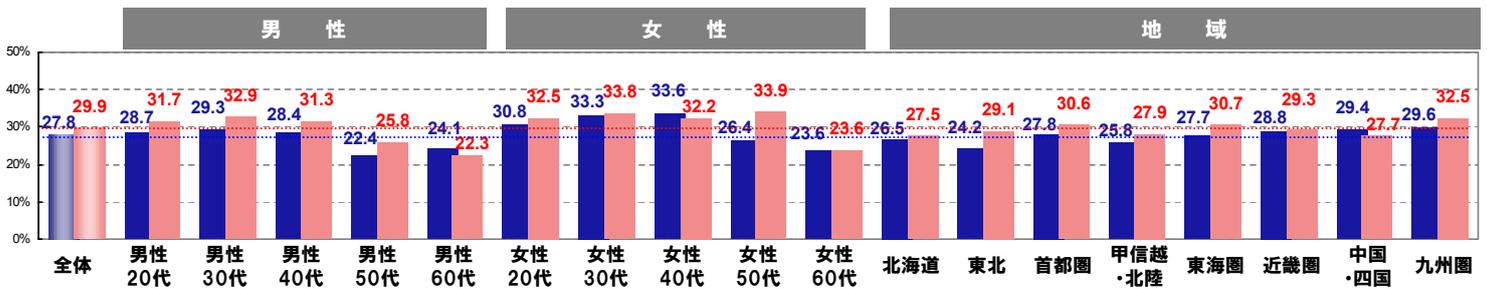
オンラインショッピング(インターネット通販)では、女性50代で約8ポイントの増加。
「スーパーマーケット」は全体で昨年比減少しているが、男性20～40代・男女50代では上昇傾向にある。

■ クレジットカード利用業種【属性別】

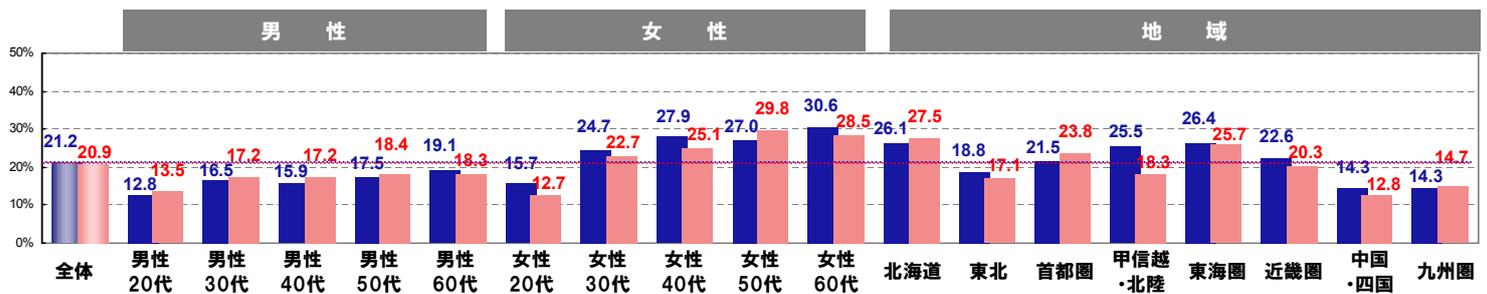
※ここでのクレジットカード利用業種は、全クレジットカード枚数をベースとして集計しています。

オンラインショッピング(インターネット通販)

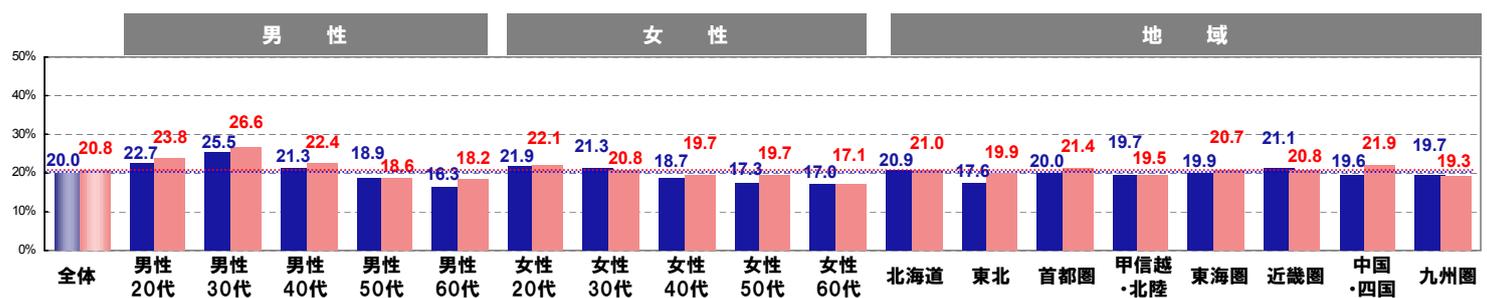
■ 2009年 ■ 2010年



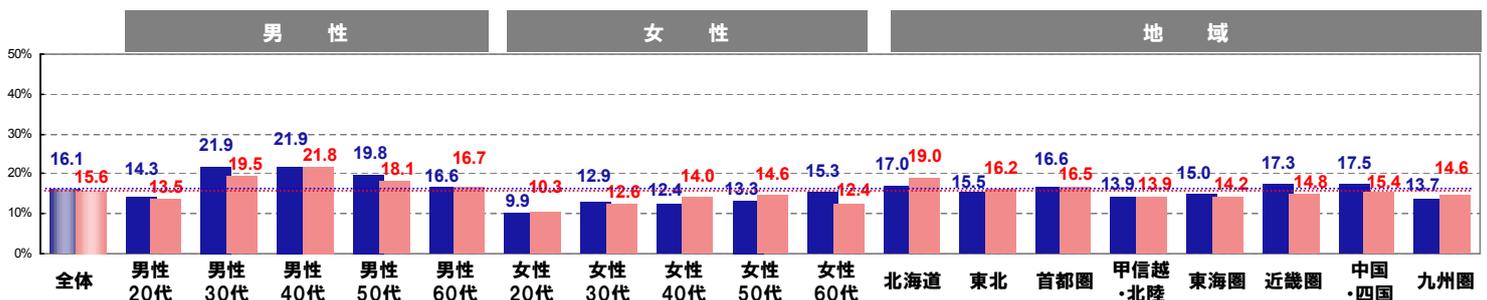
スーパーマーケット



携帯電話料金



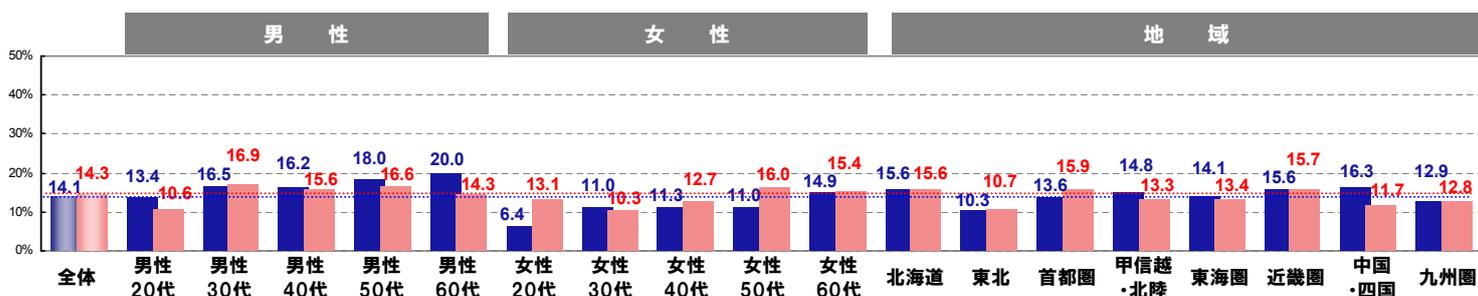
プロバイダー(ISP)料金



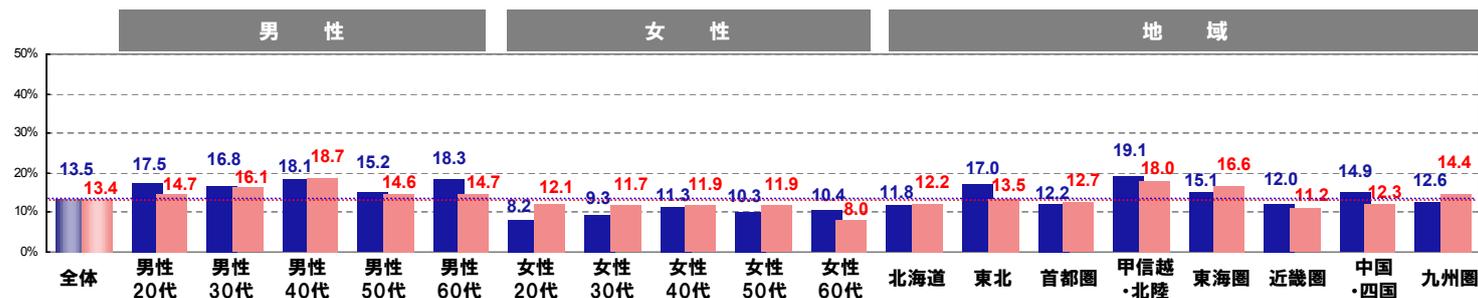
「家電量販店」では女性20代の上昇(約7ポイント)が目立つ。
 「高速道路料金(ETC料金)」は、男性の利用が多い。

家電量販店

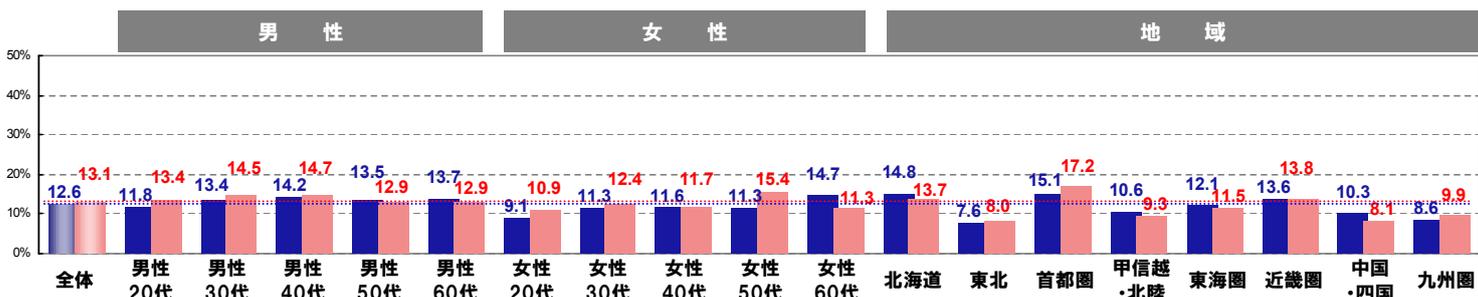
■2009年 ■2010年



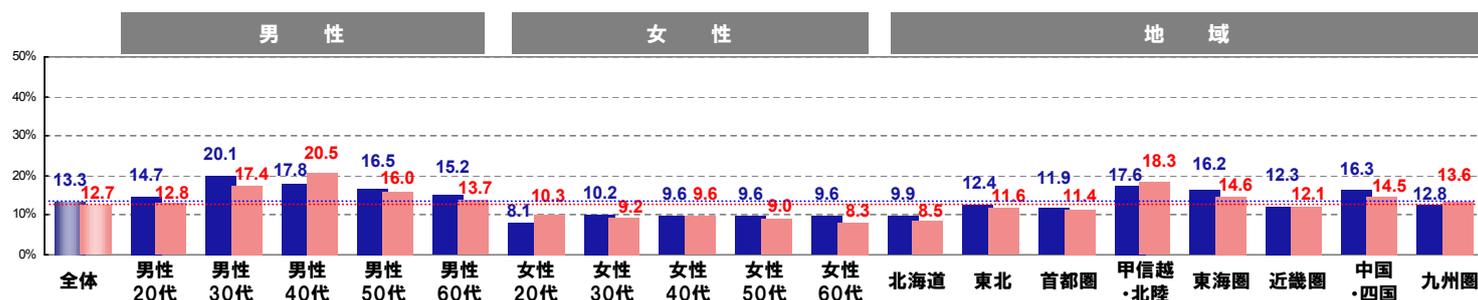
ガソリンスタンド



飲食店



高速道路料金(ETC料金)

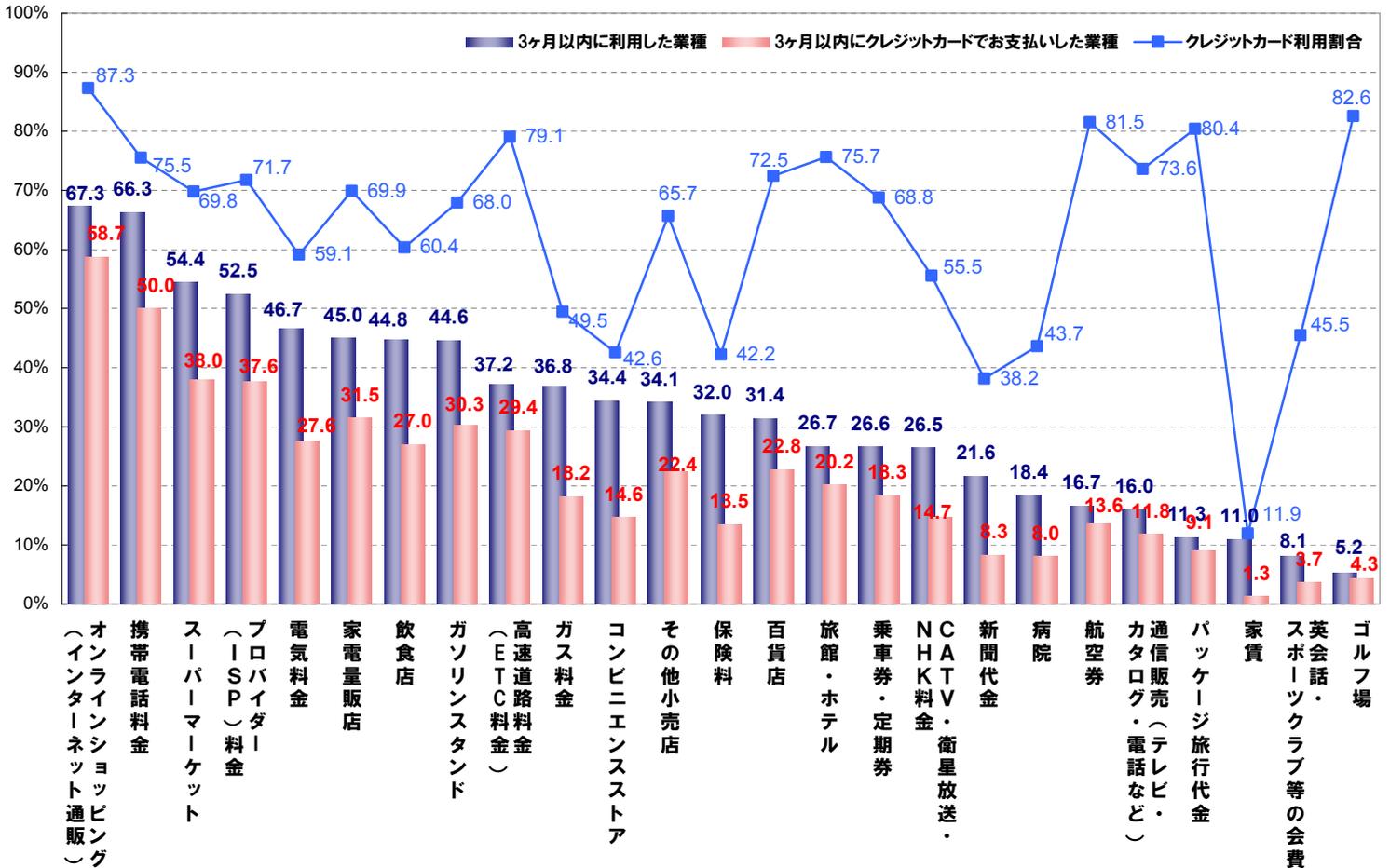


7. 支払いの際のクレジットカード利用割合

クレジットカード保有者の5割以上が「オンラインショッピング(インターネット通販)」「携帯電話」をクレジットカードで支払っている。「オンラインショッピング(インターネット通販)」はクレジットカード利用割合が9割近い。

■ 支払いの際のクレジットカード利用割合 (N=3166:クレジットカード保有者)

※ここでの利用業種は、クレジットカード保有者をベースとして集計しているため、前出の「クレジットカード枚数」をベースとした数値とは異なります。

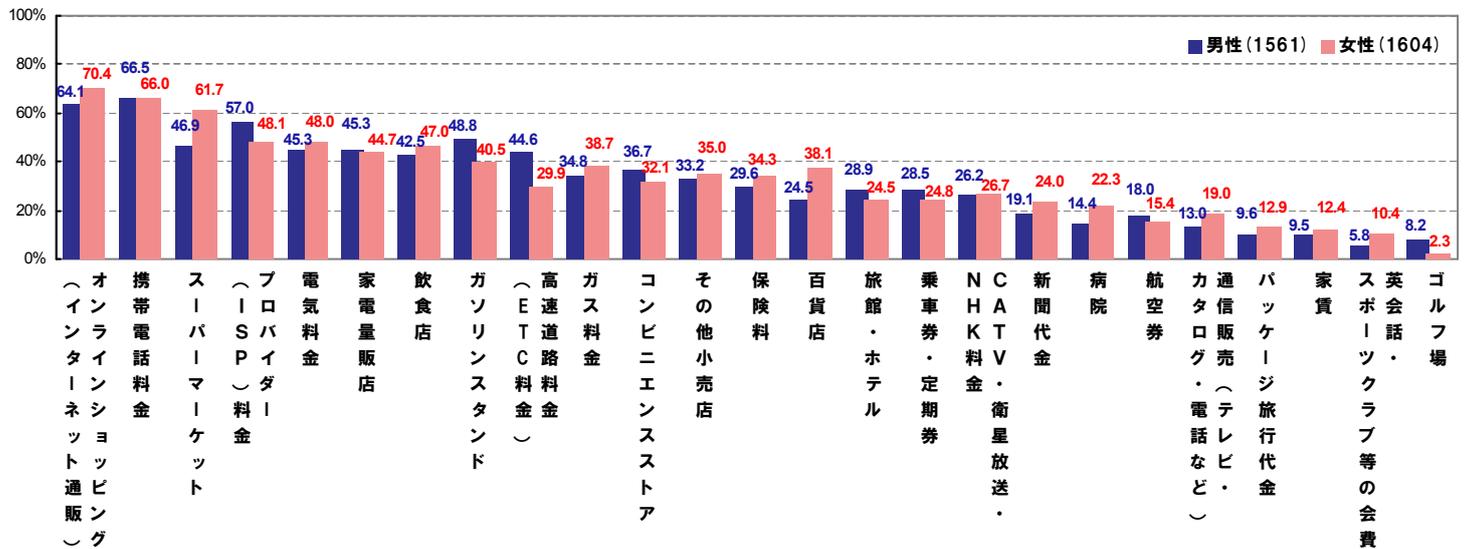


- ・3ヶ月以内に支払いをした業種・・・クレジットカード、現金等を問わず3ヶ月以内に支払いをした業種
- ・3ヶ月以内にクレジットカードで利用した業種・・・3ヶ月以内にクレジットカードで支払いをした業種
- ・クレジットカード利用割合・・・クレジットカード保有者をベースとして、「3ヶ月以内にクレジットカードで利用した」が「3ヶ月以内に支払いをした(クレジットカード、現金等問わず)」の人数に占める割合を%で示したもの。

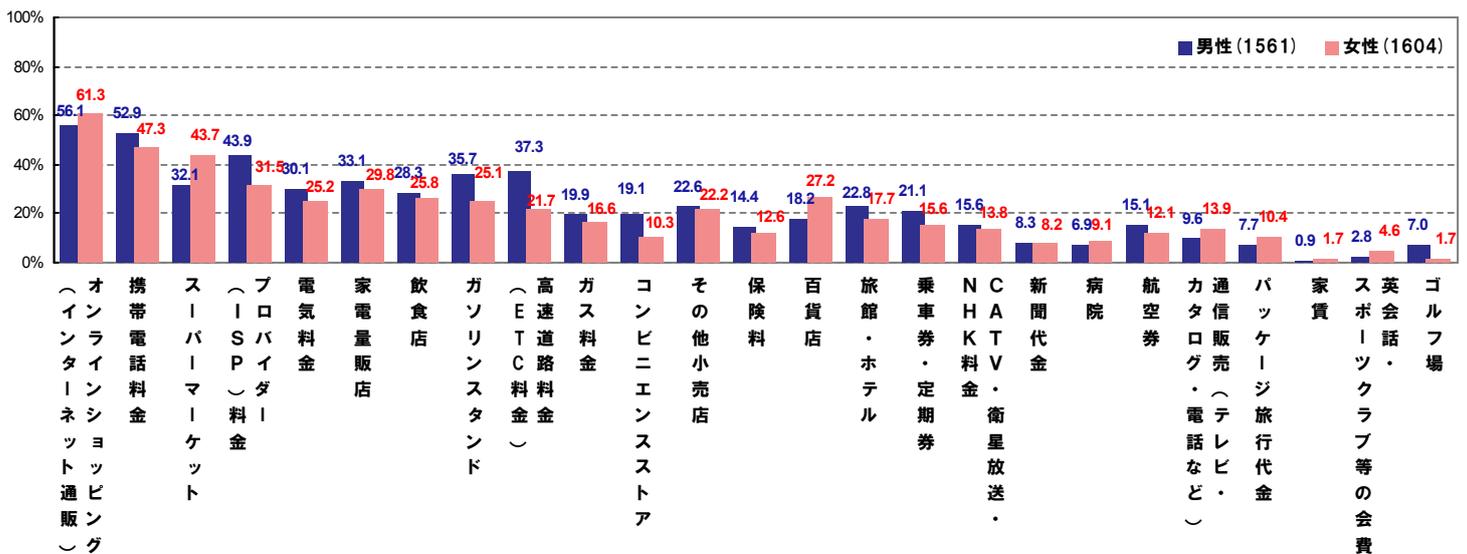
$$\text{クレジットカード利用割合} = \left[\frac{\text{3ヶ月以内にクレジットカードで利用した業種}}{\text{3ヶ月以内に支払いをした業種}} \right] \times 100\%$$

男女別に見ると、全般に男性のほうがクレジットカードで支払う割合が高い。
ただし、「スーパーマーケット」「パッケージ旅行代金」では、女性が男性を上回る。

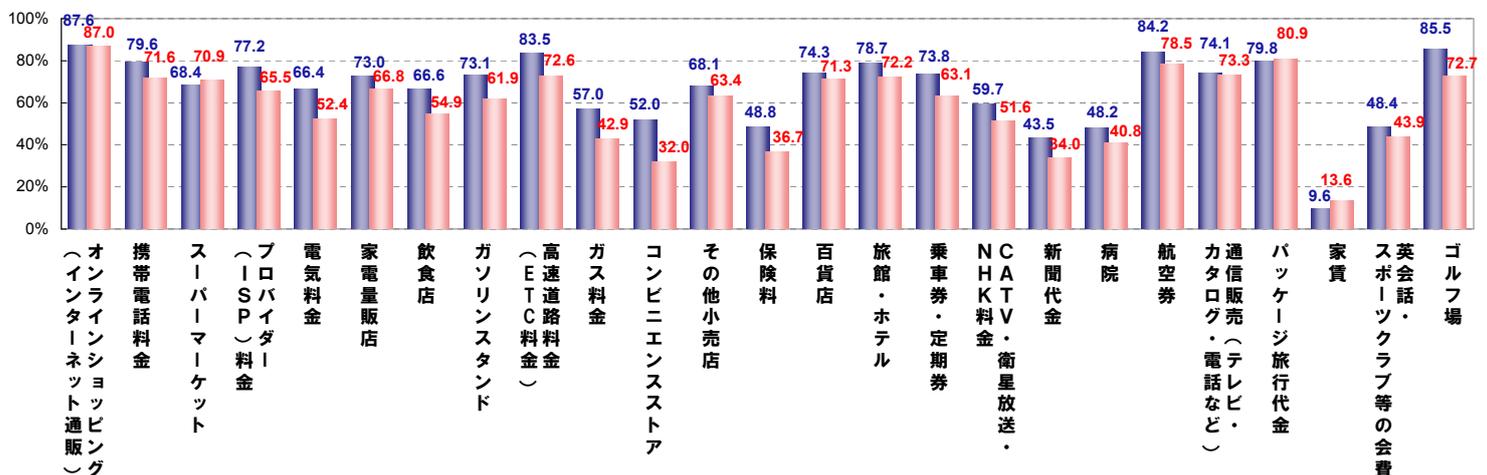
■ 3ヶ月以内に支払いをした業種



■ 3ヶ月以内にクレジットカードで利用した業種



■ クレジットカード利用割合



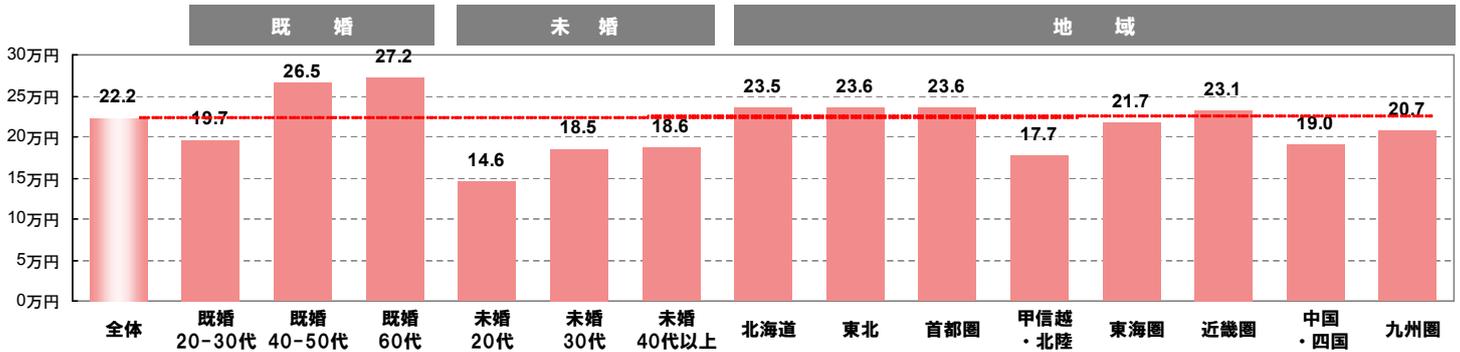
8. 月平均生活費とクレジットカード利用額

世帯あたりの月平均生活費は、22.2万円。うち5.8万円がクレジットカードで支払われている。

- 世帯あたりの月平均生活費は22.2万円であった。既婚世帯ほど生活費は多く、特に60代の既婚世帯で高い。
- 世帯あたりの月平均クレジットカード利用額は5.8万円。既婚世帯の既婚40-60代は6万円を超えるが、既婚20-30代は未婚30代と同じ5.6万円。未婚20代は3.4万円と低い。地域別で見ると、首都圏が6.8万円と高い。

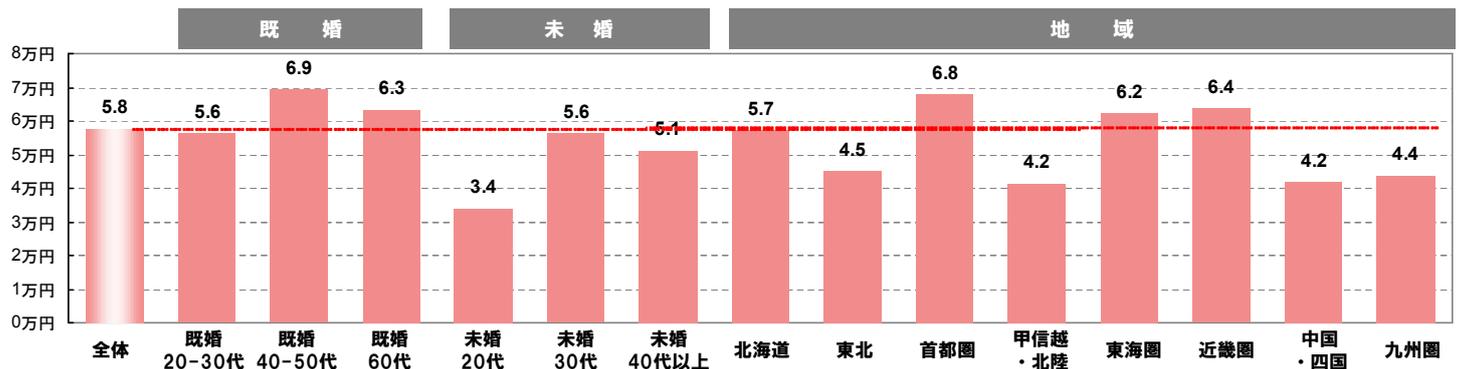
■ 世帯あたり月平均生活費【属性別】 (N=3500)

2010年



■ 世帯あたり月平均クレジットカード利用額【属性別】 (N=3500)

2010年

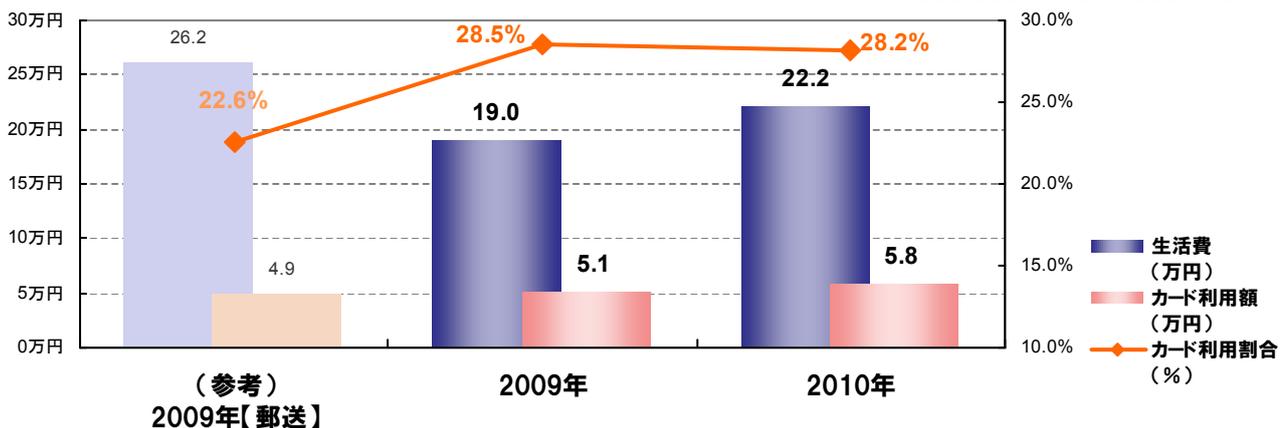


月平均生活費は上昇。クレジットカード利用額も上昇したため、クレジットカード利用割合は横ばい。

- 世帯あたりの月平均生活費は2010年は22.2万円と昨年比3.2万円の増加。
- 世帯あたりの月平均クレジットカード利用額は昨年比7千円増の5.8万円。
- 生活費に占めるクレジットカード利用割合は、2010年は28.2%と昨年と同程度。

※カード利用割合(%)は、世帯あたりの月平均生活費に占めるカード利用額の割合である。回答者個別のカード利用割合を算出し、その平均値を採用した

■ 世帯あたり月平均生活費 / カード利用額 (N=3500) 【経年】

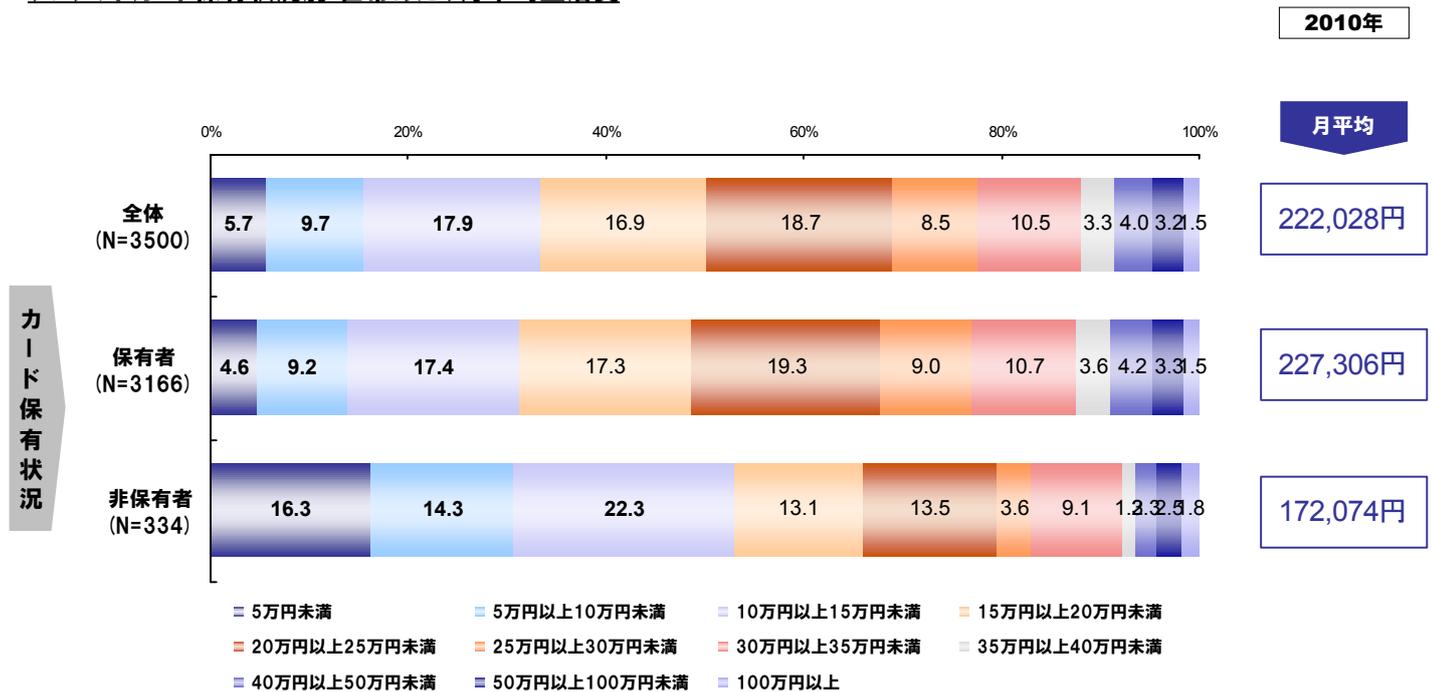


9. 月平均生活費とクレジットカードの保有状況

クレジットカード保有者の月平均生活費は22.7万円、非保有者の月平均生活費は17.2万円。

- クレジットカードの保有・非保有別に見た月平均生活費では、保有者が月平均22.7万円であるのに対し、非保有者は17.2万円となり、カード保有者が非保有者を5万円以上、上回る。
- クレジットカードの保有状況と、世帯あたりの月平均生活費には、相関関係があると考えられる。
- クレジットカード保有者、非保有者ともに月平均生活費が昨年比上昇。

■ クレジットカード保有状況別 世帯あたり月平均生活費



■ 世帯あたり月平均生活費【クレジットカード保有状況別】

